

中山忠彦 追悼展

— 永遠なる出会い・美への懸け橋 —

名誉市民で昨年逝去された洋画家・中山忠彦画伯の追悼展を開催します。気品ある着衣の女性像が代表作として知られる画伯。女性の内なる心の動きを映した美の世界は、今も多くの人々を魅了しています。また、後進の育成に尽力されるなど、その功績は多岐にわたります。本展では画伯の生涯の「出会い」に焦点を当て、70年に及ぶ画業を紹介します。

問 712・8557 文化芸術課



《鏡花》(1989年)



Profile

中山忠彦 (なかやまだひこ)

昭和10年福岡県小倉市(現在の北九州市)生まれ。少年期より絵描きを志し、18歳で上京。伊藤清永の内弟子として研鑽を積み、独立後は日展や白日会を中心に活躍した。

昭和40年に運命の女性・良江夫人と結婚し、翌年から本市に住む。夫人をモデルに着衣の女性像を描き続け、「見えるものを通して見えないものを描く」ことを理念とした内なる美の表現を追求した。平成26年本市名誉市民。令和6年逝去。

西暦	和暦	年齢	主な出来事
1935	昭和10	0	3月20日 福岡県小倉市(現 北九州市小倉北区)に生まれる。
1953	昭和28	18	高校卒業後、阿佐ヶ谷洋画研究所で学ぶ。伊藤絵画研究所が開設され、伊藤清永の内弟子となる。
1954	昭和29	19	第10回日展に《窓辺》を初出品、初入選。
1965	昭和40	30	若林良江と結婚。以後、妻をモデルに多彩な着衣の女性像を制作。
1966	昭和41	31	本市に居を構える。
1970	昭和45	35	国府台にアトリエを新築し、転居する。
1996	平成8	61	第28回日展に《華粧》を出品し、内閣総理大臣賞を受賞。
1998	平成10	63	第29回日展出品作《黒扇》にて日本藝術院賞を受賞。日本藝術院会員となる。
2001	平成13	66	第3回市川の文化人展「洋画家中山忠彦 美の世界展」(文化会館)開催。
2002	平成14	67	白日会会長となる。
2014	平成26	79	本市より名誉市民の称号を贈る。
2015	平成27	80	公益財団法人 市川市文化振興財団理事長となる。市川市名誉市民記念・第16回市川の文化人展「中山忠彦展」(芳澤ガーデンギャラリー)開催。
2018	平成30	83	「中山忠彦展」(全日警ホール・中山忠彦メモリアルギャラリー)開催。 「中山忠彦 - 永遠の美を求めて -」(千葉県立美術館)開催。
2024	令和6	89	9月24日 逝去。

中山忠彦を-知る-

令和5年、「衣装とその人間の内側、内面性との関わり」を制作のテーマに掲げた中山画伯に、インタビューを行いました。その様子を一部紹介します。

「見えるものを通して見えないものを描く」その真意とは

— (前提として自分は写実画家であるとし) “写実では、対象をしっかり見なければいけない。画面に現れない内側に、自分がはっきりした人物観・世界観を持っていないと表現はできない。「ただ何となく見えるように描きました」では、写実ではない。”

プロフェッショナルとして活躍していく中で、必要なものとは

— “自分のパッションを失わないこと。これを無くすと描く気力もなくなってくるし、体の調子が悪くてもそれだけは持ち続けたい。物を見て、対象を見て美しいという心。それは幸いにもまだ忘れないで続いている。”



▲平成27年 自宅アトリエにて

インタビューの様子は、市公式YouTube(下記2次元コード)で公開しています。



中山忠彦 追悼展 — 永遠なる出会い・美への懸け橋 —

場 芳澤ガーデンギャラリー

回 9月13日(土)～10月19日(日)、いずれも午前9時30分～午後4時30分(入館は午後4時まで)、休館日=月曜(祝日の場合は翌平日)

料 一般=300円/65歳以上=240円/団体(25人以上)=240円/高校生・大学生=150円/中学生以下は無料

障がい者手帳をお持ちの方とその付き添いの方(1人)は無料/会期中、東山魁夷記念館との相互割引を実施

ギャラリートークのご案内

講 斎藤秀夫氏(白日会会長代行)、寺久保文宣氏(同会常任委員)

回 9月21日(日)午後2時～3時 人 当日先着50人 料 無料(入館料のみ必要)

収蔵作品展を開催しています

市が収蔵する美術作品を、年間を通して定期的に紹介する展覧会です。日本画・洋画・彫刻・工芸など、市にゆかりある作家の多彩な作品を紹介しています。今回は、中山忠彦 作《紅衣立像》(1992年)、《白い扇》(2007年)、《花と華》(2023年)の3点を含む15点の作品を展示しています。

場 全日警ホール(中山忠彦メモリアルギャラリー)

回 10月26日(日)まで、いずれも午前9時30分～午後5時、休館日=毎月第2・第4月曜(祝日の場合は翌平日) 料 無料



いちかわ デジタルミュージアム

市ゆかりの美術作品を高精細画像で見られるサイトです。詳しくは右記2次元コードを確認してください。

